



CORAL ヒュームコレクター

JETCLEAN

取り扱い説明書



はじめに

CORAL 社ヒュームコレクターJETCLEAN をお買い上げいただきありがとうございます。本機種を安全にお使いいただく為、本仕様書を必ずお読み下さい。

保証について

保証期間はご購入の日から 1 年間です。万一、本機に異常が発生した場合は運転を停止した後、最寄りの営業所または販売店までご連絡ください。

保証規定の内容については下記の保証規定をお読みください。

－ 保 証 規 定 －

1. 機械（機構を含みます）は、機械と一緒に納入されます 大阪工機株式会社所定の据え操作手順操作に従い据え付けて下さるようお願いいたします。
2. コラルは機械を大阪工機株式会社または販売店からご購入頂いた日から起算して別紙の保証期間中、コラル所定の仕様通り良好に稼動する事を保証します。

取り扱い説明書、機械貼付ラベル等の注意書に基づく正常なご使用状態で、機械が保証期間中に良好な稼動状態ではなくなった場合には、大阪工機株式会社は、その判断により機械を修理又は他の機械と交換いたします。

この保証は、第 3 項に定める場合を除き無償で提供されます。修理ための交換部品又は機械は、良好に稼動する部品または機械として、交換された旧部品または機械は大阪工機株式会社の所有となります。本保証は、日本国内においてのみ有効です。

This is warranty is valid only Japan.

3. 保証期間内でも次の場合は有償とさせていただきます。
 - (1) 本保証書のご指示がない場合（コピー不可）
 - (2) お買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記入がない場合、又は本保証書の字句を書き換えられた場合
 - (3) お取り扱い上の不注意、誤用、又はコラル大阪工機株式会社の認めた以外の者による改造により生じた故障及び損傷
 - (4) お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷
 - (5) 火災、自然災害、公害、異常電圧による故障及び損傷
 - (6) 機械に接続しているコラル大阪工機株式会社指定以外の機器及消耗品に起因する故障及び損傷
 - (7) 消耗品類の自然消耗、摩耗、劣化による交換
4. 保証サービスは、別紙保証期間中に限り、コラル大阪工機株式会社より提供されます。

保証サービスを大阪工機株式会社にお申しつけの場合は所定の時間内に別紙に記載されている連絡先までご連絡ください。この場合、お客様は修理にようする機械を所定位置から取りはずし、本保証書と共に大阪工機株式会社にお渡しいただくものとします。機械梱包、大阪工機株式会社の運送サービス及びサービス終了の返送は大阪工機株式会社が実施し、運送諸経費及び運搬中の機械の滅失破損に関わる費用も大阪工機株式会社が負担いたします。また出張修理が必要な場合も諸経費等は大阪工機株式会社が負担いたします。

保証サービス、オプションその他の詳細については保証書に記載されている連絡先にお問い合わせください。

5. 上記はコラル大阪工機株式会社の保証すべてを規定したものであり、法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示又は黙示の保証責任に代わるものです。機械が良好な稼働状態でなくなった場合のお客様に対するコラル大阪工機株式会社の責任は、上記の保証に基づくコラル大阪工機株式会社による機械の修理又は機械の交換に限られものとします。この責任の制限は、機械の欠陥からお客様に生じた生命、身体の有害物の損害は適応されません。

コラル大阪工機株式会社はいかなる場合にも、お客様の逸失利益など無体物の損害及び第三者からお客様に対してなされた賠償請求に基づく損害については責任を負わないものとします。

以上

目次

1. 設置について	P. 2
2. 吸引物について	P. 2
3. 構造について	P. 2～3
4. 機能説明	P. 4
5. 始動と停止、配線図	P. 5
6. フィルターについて	P. 6
7. メンテナンスについて	P. 7～8
8. 仕様	P. 9

1. 設置について

本機を設置するにあたり、平らで安定した場所に設置し、アームが壁や天井にぶつからないように設置してください。また本機種にはキャスターがついておりますので工場内を自由に移動できますがあまりフードをヒューム発生源からはなさず御使用ください。

2. 吸引物について

金属アルミ、チタン、灰塵、エポキシ樹脂、コーンスターチ、有機溶剤等は粉塵爆発を起こす危険性がありますので吸引しないで下さい。

フィルターは燃えやすいもの、爆発物、及び粉塵爆発を起こす危険性があるものに対しては設計されておりません。上記に該当する場合は、弊社まで御相談願います

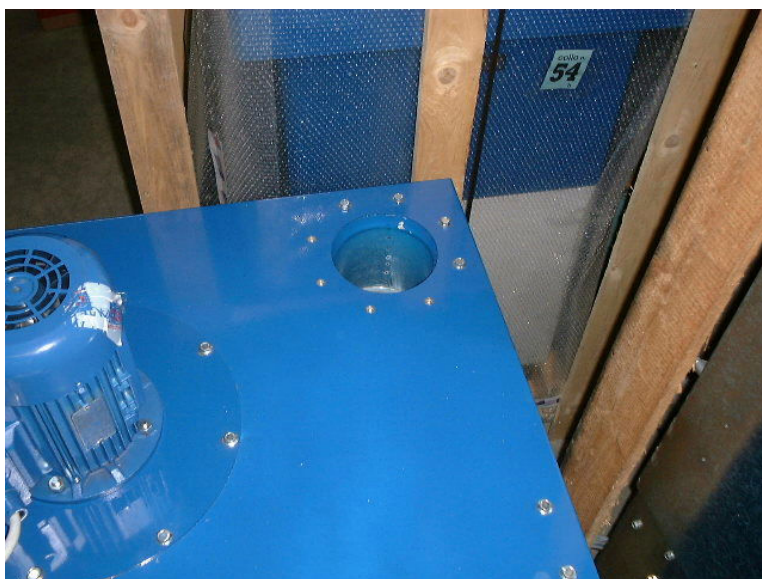
3. 構造

1. [JET CLEAN]は亜鉛めっきまたは塗装されたキャビネットと上部に動かしやすい「ユニバーサル・ノン・スモーク・アーム」から構成されております。
2. 空気の清浄は空気室の側面を通り、一度底へぶつかります。その後、スパーク防止板、カートリッジフィルターで行われます。
3. ファンは機体の上部に位置しています。ろ過された空気は機体上部の防音材でおおわれた空間を通り、外部へ排出されます。
4. [JET CLEAN]には 4 個のキャスター(固定が 2 個、自在が 2 個)移動しやすい様に取り付けられております。

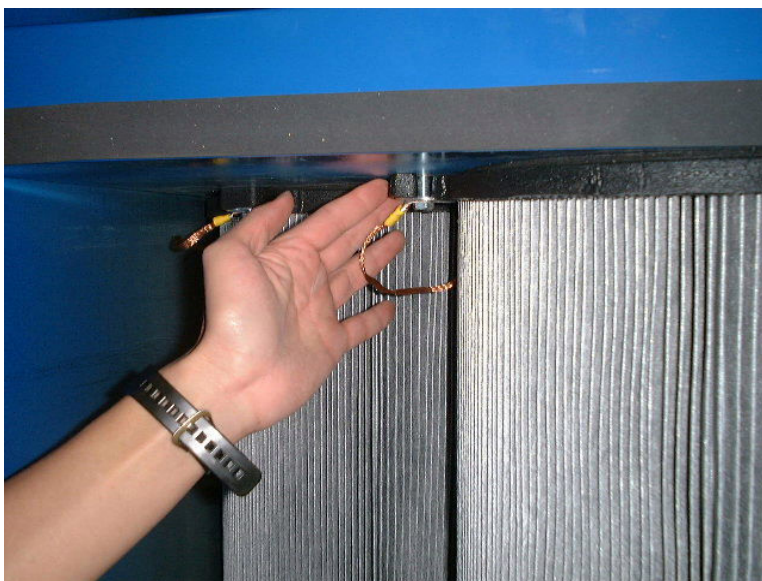
アーム取り付け及びフィルター取り付け

[JET CLEAN]を御使用頂くに当たって最初にアームを取り付けて下さい。据付アーム部の組み立ては簡単です。本体上部のアーム取り付け部のリングソケットにボルトで取り付けしてください(写真1)カートリッジフィルターは120°ごとに3つのボルトでプレートの下に取り付けられています。アーム、フィルターのボルトはいずれもM8のボルトですのでそれに合うレンチ等で取り付け取り外しを行ってください(写真2)。アーム部は別としまして、[JET CLEAN]はすべて完成品として組み立てられていますので、特別な組み立てはありません。

1. アーム取り付け部



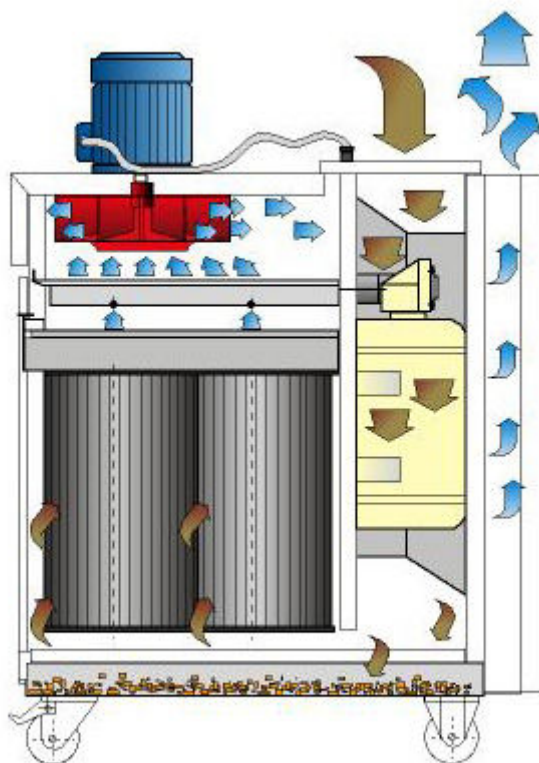
2. フィルター取り付け部



4.機能説明

空気の清浄は次のような工程で行われます。

1. 汚染された空気は「ユニバーサル・ノン・スモーク・アーム」から吸引されて空気室に送られます。
2. スパーク防止板で火の粉を取り除きます。
3. 粒子径が大きな粉塵はここで底に落ちた後、カートリッジフィルター部へ残りの吸引された空気は送られます。
4. フィルターにかけられた空気はファンを通り抜け、上部から放出されます。
5. 粉塵は本体の下部に設置されているトレイに粉塵がたまります。定期的に清掃する場合は本体の正面のハッチを開け、簡単に粉塵を取り除けます。



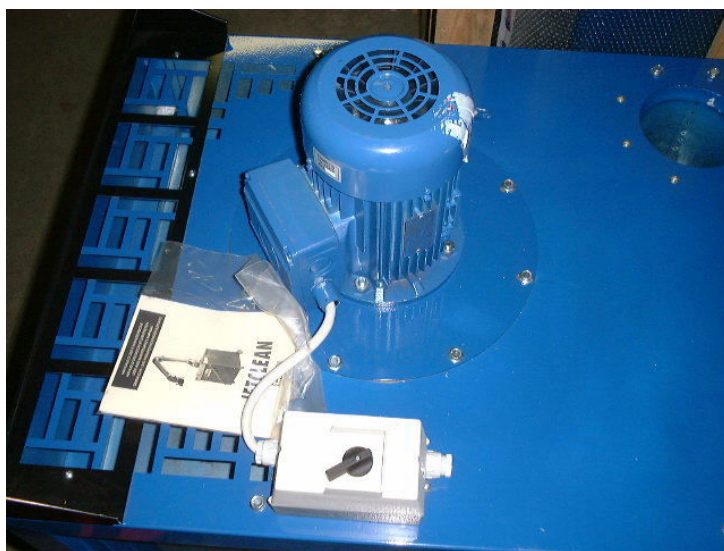
JETCLEAN150 の場合

5.始動と停止、配線図

通電する前に電圧等がモーターに表示されているものと一致しているか確認してください。電源は3相 200V、周波数は 50/60Hz 共用できます。

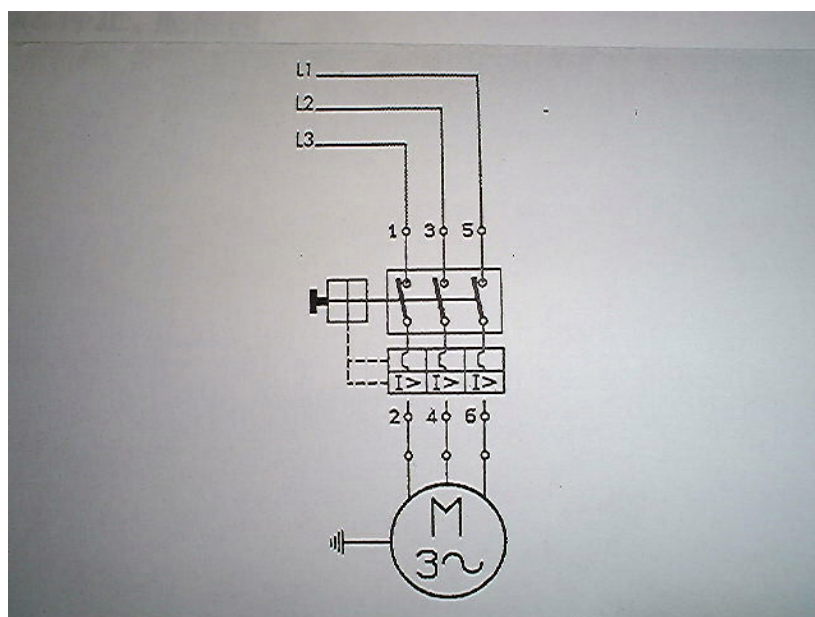
下記写真のスイッチの ON・OFF でモーターが始動・停止します。始動時は回転方向の矢印にファンが回転していることを確かめ、逆回転の際は電源を切り電源コードの配線2本を結線変更してください。

1.スイッチ



ON・OFF スイッチ →

2.配線図



6. フィルターの性質・寿命について

フィルターの性質について

[JET CLEAN]はその用途により広い範囲の粉塵を吸収できます。

下記のテクニカルデータは本機に使用しているフィルターCOR 806 のものです。

フィルター材質	ポリエステル
厚み	0.6 mm
重量	265g/m ²
透過率	425m3/m2/hra20 mm H2O
耐熱温度	80℃
色	黒
BIA クラス	U.S.G.C.

COR806 のフィルターにかける技術的な特徴

カートリッジフィルターはアルミニウムコーティングの為、表面に粉塵が付着しにくくなっており静電気の発生を抑える構造です。

- 圧力の低下を防げる
- 容易に空気清浄が行われる
- カートリッジの長寿命

基本的に低圧力とカートリッジの長寿命のため取替えコストが抑えられ、コストセーブにつながります。

フィルター仕様は、変更する可能性があります。

フィルターの寿命について

フィルターの寿命は約 1 年間です。尚、粉塵量・濃度によって多少前後します。

フィルターの清掃を行っても、吸い込み量が回復しない場合はフィルター寿命と考えられますので交換してください。

7.メンテナンスについて

ジェットクリーンを正しく・安全にお使いいただく為、メンテナンスは必ず行ってください。

1. 定期的に下部トレイの粉塵をチェックしてください。この粉塵を定期的に取り除くことにより本体の故障を防ぐことにもなります。出来れば粉塵処理は毎日行ってください。(写真)



2. フィルター清掃機能について

本機種には圧縮空気によるフィルターの清掃機能が付いております。コンプレッサーで下記写真の空気取り入れ口から空気を送ってください。なお取り付け部のカプラは

①PF20(本体側) ②SH20(エアホース側)で対応できます。タンクの容量は 22 ㍓です。圧縮空気は 9 バーが限界ですのでそれ以上入れないで下さい。



7

タンクに空気を入れた後、本体横の黒いボタンを押すとバルブより圧縮空気が放出されフィルターが清掃されます。汚れがひどい場合何回も行ってください。また清掃によって落下した粉塵の清掃も定期的に行ってください。



